

町長二期目就任ごあいさつ

交流から定住へ

周防大島町長 椎木 巧



私は、この度の町長選挙におきまして、無投票により二期目の町政を担わせていただくこととなりました。その職責の重さと町民の皆様の期待で身の引き締まる思いであります。

一期目の四年間を振り返り、その間、多くの皆様から寄せられた町政に対する思いや貴重なご意見を踏まえ、心新たに十一月十四日に二期目の町政をスタートいたしました。その大きな課題のうち、まず第一番目は定住対策であります。交流人口百万人構想、そして交流から定住へと更なるステップアップへつなげて参りたいと考えております。第二番目は、周防大島町でどのような災害が起ころうとも、一人の犠牲者も出さないことを目標に防災対策の充実に努めて参ります。

第三番目として、健康寿命を伸ばし、平均寿命に近づけることを目標に健康づくりに取り組んで参ります。

これから私が担わせていただく四年間は、大きな節目の任期であります。本年十二月十三日には、いよいよ岩国錦帯橋空港が開港し、平成二十五年は、米国ハワイ州カウアイ島との姉妹島提携五十周年に当たります。

また、平成二十六年十月一日には、四町が合併して誕生した周防大島町が合併十周年を迎えます。初代中本町長から引き続き、旧町からの懸案事項の解決、一体感醸成へ向けての新たな取組など様々な事業を展開し、周防大島町の礎を築いて参りました。

しかしながら、一方で合併十年を経過いたしますと、合併による国からの財政的な支援が終了いたします。

このような情勢を踏まえ、今まで以上に行政の効率化、簡素化に努め、私が就任以来常に念頭においております、財政の健全化、持続可能な財政へ積極的に取り組み、町民の皆様と共に手を携え、「まじめに、誠実に、地道に、謙虚に、そして確実に」をモットーに「幸せに暮らせる町づくり」に向け町政を推進して参る覚悟を皆様にお誓いするものであります。

どうか皆様方のご指導、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。

終わりに、町民の皆様のご健勝とご繁栄を祈念し、町長二期目就任のご挨拶といたします。